News Release

経済産業省
Ministry of Economy, Trade and Industry
METI

平成２０年３月６日
経　済　産　業　省
原子力安全・保安院

㈱小原商店製動物駆逐用煙火「轟音玉」の取扱いに係る注意喚起について

１．昨年１月以来、鳥獣等の動物駆逐に用いられる煙火（製品名「轟音玉」）の使用中、手中で破裂、負傷する火薬類の事故が４件発生しています。
２．轟音玉は、点火後、約１０秒後に爆発し、かつ、導火線の表面が燃えず着火の状況が見えづらい構造となっているなど、使用する場合には慎重な取扱いが必要です。
３．このため、原子力安全・保安院では、使用者に対し取扱い時の注意を喚起するとともに、本日付けをもって、同社に対し再発防止策の検討を指示し、関係事業者団体等を通じて注意喚起の周知を依頼しましたので、お知らせします。

１．昨年１月以来、鳥獣等の動物駆逐に用いられる煙火（㈱小原（おばら）商店製動物駆逐用煙火、製品名「轟音玉（ごうおんだま）」）の使用中、手中で破裂、負傷する火薬類の事故が４件発生しています。

【平成１９年１月１０日】
群馬県において、サルの駆逐のため、轟音玉１個を使用中、手中で破裂し、負傷。（１名が重傷）

【平成１９年８月９日】
サイパン島沖の漁船上において、シャチ等の駆逐のため、轟音玉を使用中、手中で破裂し、負傷。（１名が重傷）

【平成１９年１０月９日】
北海道において、ヒグマ対策パトロールで、ヒグマに遭遇したため、轟音玉１個を使用中、手中で破裂し、負傷。（１名が重傷）

【平成２０年２月２９日】
群馬県において、サルの駆逐のため、轟音玉１個を使用中、手中で破裂し、負傷。（１名が重傷）

２．「轟音玉」は、点火後、約１０秒後に爆発し、かつ、導火線の表面が燃えないため、着火の状況が見えづらい構造となっているなど、使用する場合には、

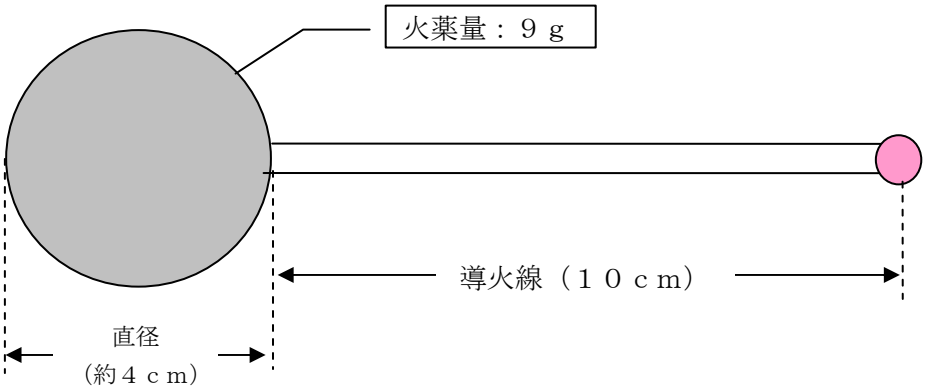
以下の点に十分に注意して、慎重に取扱うことが必要です。

「轟音玉」取扱い上の注意事項

- 点火作業後、直ちに投げる。（約１０秒後に爆発し、轟音が鳴る。）
  なお、導火線の表面は燃えないため、点火作業後、着火の状況が不明であっても、直ちに投げること。
- 人がいる方向又は引火の危険がある方向には投げない。

その他、同社から配布されている取扱説明書（別紙１）に記載されている使用方法、使用上の注意を遵守し、火薬類の安全な取扱いを心がけて下さい。

（参考）「轟音玉」の基本仕様



３．本件について、原子力安全・保安院では、本日付けをもって、同社に対し、類似の事故の再発防止に向けた対応策を検討し、本年３月１９日までに報告するよう指示しました。（別紙２）

４．また、あわせて社団法人日本煙火協会、社団法人日本火薬銃砲商組合連合会及び都道府県を通じ、関係事業者等への周知を依頼しました。（別紙３）

５．原子力安全・保安院としては、引き続き、関係機関と連携を取りつつ、安全確保に万全を期してまいります。

（本件に関するお問い合わせ先）
原子力安全・保安院　保安課
担当者：保安課長　牧野
火薬専門職　佐々木
企画班長　田村（厚雄）
火薬班長　野村
電　話：03-3501-1511（内線　4941～4947）
03-3501-1706（直通）

★ 必ずお読み下さい。

別紙１

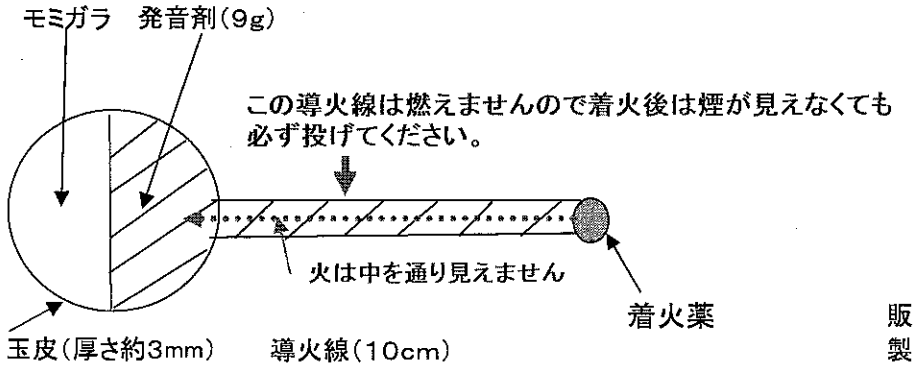
動物駆逐用煙火、取り扱い説明書

※ 用　途　　動 物 の 駆 逐

※ 仕　様

直　　径	約4cm
薬　　量	9g
導火線の長さ	10cm
点火から爆発までの時間	約10秒 （燃焼時間誤差±1秒未満）

※導火線は日本化薬製雷コード使用



※使用方法

1. 投げる方向、周囲の安全を確認し、投げる体制をとる。
2. 導火先端にある着火薬に点火する。(マッチ箱の摩擦面、又はﾀｰﾎﾞﾗｲﾀｰなど風に強いライター等で点火する)
3. 点火後、直ちに投げる。約10秒後に爆発し、轟音がなる。

※使用上の注意

- 煙火打上従事者手帳又は動物駆逐用従事者手帳を持っている人のみが使用できる。(従事者手帳のない方への譲渡又、使用はできません。)
- 動物駆逐以外には使用しないで下さい。
- 点火する者は、他の作業を兼ねると注意散漫になり事故の原因となるので、点火者を定めて作業に集中すること。
- 複数に同時に火をつける事、又、複数の玉を持ったまま点火する事はしないで下さい。
- 人及び引火する危険がある方向に投げないで下さい。
- 導火線の折れ、玉の変形、水漏れ等が見られた場合は使用を中止し、返品して下さい。

◎ ・点火後、点火作業後は、すぐに投げて下さい。

- 点火後の周囲確認、ﾄﾞ待ち(タイミングを計って投げる事)はしないで下さい。
- 導火線の表面は燃えていきませんので、爆発までの目安にはなりません、又一度着火したら水中でも消えません。
- 大変危険ですので、分解は絶対にしないで下さい。
- 子供の手の届かない所に保管して下さい。
- 数年を経過した物は導火線の燃焼秒時が変わることが想定されるので、製造後二年以内に消費計画を立てることがのぞましい。
- 譲渡する場合は、この取扱説明書を添付し、使用する者は必ず内容を確認して下さい。
- 製造年月日は、玉に表示されてます。

販 売 店
製 造 元　　株式会社　小　原　商　店
〒060-0062　札幌市中央区南2条西4丁目11番地
TEL　011-241-5441
FAX　011-241-5444
工 場　　北広島市西の里757番地
TEL　011-375-3455
FAX　011-375-3487

（別紙2）

経 済 産 業 省

２０保安第９号
平成２０年３月６日

株式会社小原商店
代表取締役　小原　正宏　殿

原子力安全・保安院保安課長　牧野　剛
ＮＩＳＡ－２６８ｄ－０８－０５

貴社製品の動物駆逐用煙火「轟音玉」について

昨年１月以来、貴社が製造・販売する動物駆逐用煙火「轟音玉」の使用中に手中で破裂、負傷する火薬類の事故が４件発生しております。

ついては、今後、類似の事故の再発を防止するための対応策を可及的速やかに講じ、その実施内容を平成２０年３月１９日までに原子力安全・保安院保安課まで報告してください。

（別紙3）

経 済 産 業 省

平成 20・03・03 原院第４号
平 成 ２ ０ 年 ３ 月 ６ 日

社団法人日本煙火協会会長　本田　正憲　殿
社団法人日本火薬銃砲商組合連合会会長　見上　攻　殿

経済産業省原子力安全・保安院長　薦田　康久
ＮＩＳＡ－２６８ｄ－０８－０２

株式会社小原商店製動物駆逐用煙火「轟音玉」の取扱いに係る
注意喚起について（周知依頼）

昨年１月以来、鳥獣等の動物駆逐に用いられる煙火（株式会社小原商店製動物駆逐用煙火「轟音玉」）の使用中、手中で破裂し、手や指を負傷する火薬類の事故が４件発生しています。

轟音玉は、点火後、約１０秒後に爆発しますが、導火線の表面が燃えず着火の状況が視認できない構造となっているなど、その使用に当たっては慎重に取扱うことが必要です。

このため、類似の事故を防止するため、轟音玉の使用に当たっては、下記の点に十分注意するよう求め、災害の防止に万全を期すこととしました。

つきましては、貴協会（貴連合会）におかれましては、傘下の会員企業に対し、下記について周知徹底をお願いいたします。

記

１．轟音玉の取扱いに当たっては、同製品の取扱説明書に従い、点火作業後、直ちに投げること。（点火後、約１０秒後に爆発し、轟音が鳴る。）なお、導火線の燃焼は表面から視認できないため、点火作業後、着火の状況が不明であっても、直ちに投げること。
２．その他、同製品の取扱説明書（別紙）に記載されている使用方法、使用上の注意を遵守し、火薬類の安全な取扱いを心がけること。

なお、本件につきましては、平成２０年３月６日付けをもってプレス発表を行っています。（経済産業省のホームページを参照下さい。）

経 済 産 業 省

平成 20・03・03 原院第４号
平 成 ２ ０ 年 ３ 月 ６ 日

都道府県知事　あて

経 済 産 業 省 原 子 力 安 全 ・ 保 安 院 長
ＮＩＳＡ－２６８ｄ－０８－０３

株式会社小原商店製動物駆逐用煙火「轟音玉」の取扱いに係る
注意喚起について（周知依頼）

昨年１月以来、鳥獣等の動物駆逐に用いられる煙火（株式会社小原商店製動物駆逐用煙火「轟音玉」）の使用中、手中で破裂し、手や指を負傷する火薬類の事故が４件発生しています。

轟音玉は、点火後、約１０秒後に爆発しますが、導火線の表面が燃えず着火の状況が視認できない構造となっているなど、その使用に当たっては慎重に取扱うことが必要です。

このため、類似の事故を防止するため、轟音玉の使用に当たっては、下記の点に十分注意するよう求め、災害の防止に万全を期すこととしました。

つきましては、貴（都道府県）におかれましては、許可を受けた販売事業者に対し、下記について周知徹底をお願いいたします。

記

１．轟音玉の取扱いに当たっては、同製品の取扱説明書に従い、点火作業後、直ちに投げること。（点火後、約１０秒後に爆発し、轟音が鳴る。）なお、導火線の燃焼は表面から視認できないため、点火作業後、着火の状況が不明であっても、直ちに投げること。

２．その他、同製品の取扱説明書（別紙）に記載されている使用方法、使用上の注意を遵守し、火薬類の安全な取扱いを心がけること。

なお、本件につきましては、平成20年3月6日付けをもってプレス発表を行っています。（経済産業省のホームページを参照下さい。）